



ふじ美が原

富士見中学校

特集：入学式

自分も、他の人も大切に、
自分の問いを大事にして、夢に挑戦してほしい

富士見中の三本柱「挨拶」「清掃」「合唱」
先輩方の姿をモデルにしながら、続けることの力を身につけてほしい



張つていきましよう。
職員と力を合わせ、共に頑
張つていきましよう。
では、皆さんに富士見中の

百十六名の新入生を迎え、全校生徒
三百六十六名で平成三十一年度が始ま
りました。今年度のスタートでもあった入
学式の、学校長と新入生代表生徒の話を
掲載します。

式 辞

厳しかった冬の寒さも和らぎ、春
のエネルギーを感じる時期となりま
した。本日、この佳き日に、富士見
町教育委員会 脇坂隆夫 教育長様を
はじめ、多くの御来賓の皆様方のご
臨席を賜り、開校以来節目の十回目
となります富士見中学校の入学式を
挙行できますこと、心より感謝申し
上げます。

百十六名の新入生の皆さん、ご入
学おめでとうございます。
今、この場にどんな思いでいるで
しょうか。期待が大きいでしょうか。
心配なこともあるでしょうか。環境
が変わるといふことは、誰しもが大
なり小なりの不安を抱くものです。
それは当然のことです。ですが、皆
さんの先輩たちがそうであった
ように、これからの一日一日
の積み重ねが皆さんを少し
ずつたくましくしていきま
す。皆さんは大切な富士
見中学生です。クラスや学
年の仲間、先輩方、家族
の皆さん、地域の皆さん、
そして私たち富士見中の教
職員と力を合わせ、共に頑
張つていきましよう。

ことを二つ紹介します。
まず一つ目は教育理念です。少し
難しい言葉ですが、富士見中学校と
して大切にしている考え方、だと思
つてください。これは、次のように
なります。『知的好奇心を高め、自
らの夢に挑戦することができる生徒』
の育成』。

「知的好奇心」という言葉、これは、
例えば、「不思議だな」「なぜこうな
るんだろう」「もっと詳しく知りた
い」、そういった気持ちのことです。
自分の中に浮かんでくるそうした問
いを大切にして、その解決に向かっ
て取り組んでいける中学生になっ
てほしいということです。知的
好奇心は、「もっとこのことを追究し
てみたい」「これに挑戦してみよう」
という自分の夢にもつながってい
ます。ぜひ自分の疑問や課題を大事
にしていてください。

さて、このとき大切になることが
あります。それは、「自分も他の人も
大切にする」ということです。ある
人の抱く疑問や課題を、他の人が馬
鹿にするといふことは、決して良い
こととは言えません。また、他の人
が抱く夢を、「そんな可能性はない」
と否定することは、残念で悲しいこ
とだと思えます。

同じように、自分自身の可能性も
否定する必要はありません。自分の
こうなりたいという願いを、まずは
自分が大切にしなければなりません。
今はできなくても、そのことは、こ
れから先もできないといふことを意
味していません。人は変化し、成長

していくものです。自分も、他の人
も大切にして、自分の問いを大事に
して、夢に挑戦してほしいと思
います。

では、富士見中の紹介の二つ目
です。

富士見中には、先輩方がずっと大
切にしてきた三本柱があります。そ
れは、「挨拶」「清掃」「合唱」です。

この三本柱のすごさは何だと思
いますか。いろいろと考えられると思
いますが、私が思うその中の一つは、
「日常生活の中の当たり前のこと」
を決しておろそかにせず、生活の一
場面一場面を大切に積み重ねてい
るということ。この継続は、すご
さです。富士見中学校の生徒たちの
賢さであり、優しさであり、強さで
す。一回一回は小さくとも、これを
積み重ねていったとき、それをして
こなかった場合に比べ、大きな違い
が生まれることになりました。先輩方
は、小さなことを積み重ねること
で、「特別」を生み出しています。ぜひ
皆さんも、先輩方の姿をモデルにし
ながら、続けることの力を身にま
つていてください。

以上、富士見中学校について大き
く二つのことをお話ししました。共
に頑張つていきましよう。

最後に皆さんにお願いがあります。
それは、困ったことや悲しいこと、
悩みがあったら、誰でもいいので、
伝えてほしいということです。毎日
生活していると、うまくいくことば
かりではなく、思い通りにいかなか
ったり、自分の思つてもみないよう

なことが起きたりと、いろいろなことがあると思います。そういうとき、一人で抱え込まずに、誰かに相談してほしいと思います。すぐに解決はできなくても、人に話すだけで気持ち楽になるということもあります。友達や家族に話すことももちろんですし、この富士見中の先生方にも話をしてください。私を含め、この富士見中学校のすべての先生たちで、皆さんを支えていきたいと思っています。よろしく願います。

さて、保護者の皆様、お子様の御入学、本当におめでとございます。この日を迎えるまでには、それぞれのご家庭で、様々なご苦労があったことと推察いたします。

中学校時代というのは、自分について考え、自分らしきを探していく、そんな時期なのではないかと思えます。そこには困難が伴うこともあるわけですが、自立に向かって少しずつ進んでいく子どもたちの時間を、ご家庭と学校とで協力し合って支えていけたらと思っております。温かい愛情と、子どもたちのことを思うゆえの厳しさ、そのバランスのとれた関わりを、気持ちをそろえて実現していきたいと思えます。もちろん、それぞれのお子さんによって成長の速度は違うわけですので、むやみに慌てるのではなく、その子の一歩一歩を大切にすまなごしを持ち続けたいと考えております。

私たち職員一同、富士見の子どもたちのために、精一杯努めてまいります。今後、お子さんのこと、学校

のことでお気づきの点やご意見がありましたら、遠慮なくご相談いただきますようお願いを致します。

終わりにになりましたが、ご来賓の皆様方におかれましては、日ごろから富士見の子どもたちの教育の為に御尽力をいただきまして誠にありがとうございます。今後とも富士見の生徒の為、教育の為に、ますますのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、本日ご列席の皆様、ますますのご健勝をお祈り申し上げますと致します。

「中学校生活への抱負」

新たな仲間と共に相手を思いやり、励まし、助け合い、鍛え合い、共に成長していきたい。

新入生代表一年二部 M・H

本日は、このような感動的な入学式をしていただき、誠にありがとうございます。先生方、ご来賓の皆様、上級生の皆様に心より御礼申し上げます。

温かな春の日差しに包まれたさわやかな今日、私たちは、大きな希望を胸に富士見中学校へ入学いたしました。本日から、先生方、先輩方、新しい友人とともにいろんな学習や経験ができると思うとともに楽しみます。

中学校では、学習内容が難しくなり、英語の学習も本格的に始まります。小学校では、外国語活動の先生と会話を楽

しみ、英語に親しんで来ましたが、さらにたくさん話せるようになっていきたいと思います。また、小学校の算数では、考えが正しいことの根拠を説明する授業に取り組んできました。中学校では、数学になり、さらに専門的な内容を学び、説明する力をつけていけるように頑張りたいと思います。

また、部活動もとても楽しみです。僕は野球部に入り、仲間とともに練習に励み、みんなと活躍できるように、頑張ります。

本日、共に入学した、富士見小、本郷小、境小に加え、他の小学校から入学した新たな仲間たちと、相手を思いやり、励まし、助け合い、鍛え合い、共に成長していきたいと思えます。時には、辛いことや迷うこともあるかもしれませんが、しかし、先生方や家族に支えていただきながら、何事にも前向きに、志を立てて乗り切りたいと思います。

最後になりますが、一日も早く中学校生活に慣れ、充実した生活を送れますよう努力をして参ります。また、自分が発する言葉や行動に責任をもちたいと思っております。先生方、上級生の皆様、どうぞ、ご指導をお願いいたします。



- ◇ 南信教事飯田事務所より
- ◇ 岡谷市立岡谷東部中学校より
- ◇ 組合立鉢盛中学校より
- ◇ 新規採用(小谷中より)
- ◇ 諏訪養護学校より
- ◇ 新規採用
- ◇ 新規採用
- ◇ 富士見町立境小学校より
- ◇ 町教育委員会より
- ◇ 富士見町立境小学校より
- ◇ 富士見町立富士見小学校より

職名	氏名
学校長	塚越 英智
1年主任・保体	井上 千代
2年担任・英語	斎藤 健治
3年副任・美術	川口 海斗
1年副任・数学	松澤 大斗
2年副任・英語	三井 奈美
1年副任・理科	錦織 佑太
副参事(事務)	田中 光
事務	小池あや子
調理室長	伊藤 淳子
調理員	中山 悦子

本年度より新たに、右記の先生方にご勤務いただくこととなりました。よろしく願います。

富士見町立富士見中学校
 諏訪郡富士見町富士見四六五四番地
 TEL 0266-62-2009
 FAX 0266-62-7409
 担当 油井 彰